



いちき串木野市立図書館だより

【本館】

〒896-0026

いちき串木野市昭和通133-1

☎ 0996-33-3755

FAX 0996-33-5655

 開館時間 9：00～19：00（通常）
9：00～17：00（土曜日・日曜日・月曜日）

【市来分館】

〒899-2101

いちき串木野市湊町1-102

☎ 0996-24-8112

おはなし会

本館 ☆ごご3じから

2/10(土) 2/24(土)

2/10 は、おはなしおばさん「パンピの会」さんのおはなしです

 ひよこ絵本 2/4(日)  ごぜん11じから

分館 ★ごぜん11じから

2/3(土) 2/17(土)

2/3 は、おはなしボランティア「たんぽぽ」さんのおはなしです



今月の展示コーナー

【本館】

◆入口展示「新型コロナがもたらしたもの」

新型コロナウイルス感染症の対応に追われた人々の手記や、コロナ禍での日常をつづったエッセイ、小説などを通してこの4年を振り返ります。

◆正面展示「2月3日は節分です」

こわい鬼からかわいい鬼まで、鬼が登場する絵本を展示しています。

◆奥展示「毛糸で楽しむ」

寒い日には暖かい部屋で編み物はいかが？



【分館】

◆入口展示「胃腸をいたわしましょう」

年末年始につい食べ過ぎたり、飲み過ぎたり…。ちょっと疲れ気味の胃腸をいたわる料理のレシピを紹介します。

◆分館展示「ちょっと一息」

温かい飲み物を片手に、美味しいものが出てくるカフェが舞台の小説を楽しみませんか？
心も体もあったまる本を集めてみました。



★ 開館カレンダー 2月 ★

日	月	火	水	木	金	土
2月19日（月）は臨時休館です				1	2	3 ★分館
4 	5 休館日	6	7	8	9	10 ☆本館
11	12 休館日	13	14	15	16	17 ★分館
18 休館日	19 臨時休館	20	21	22	23	24 ☆本館
25	26 休館日	27	28	29		

★ 開館カレンダー 3月 ★

日	月	火	水	木	金	土
					1	2 ★分館
3 	4 休館日	5	6	7	8	9 ☆本館
10	11 休館日	12	13	14	15	16 ★分館
17 休館日	18	19	20	21	22	23 ☆本館
24	25 休館日	26	27	28	29	30
31	：休館日					おはなし会 ★分館11：00～ ☆本館15：00～



。+ ☆ 新着案内 ☆ +。



一般図書			
〈第170回 直木賞〉 ともぐい	河崎 秋子 著	エゾモモンガちゃんの 日々	小原 玲 写真
無人島ロワイヤル	秋吉 理香子 著	たまねぎ麴	近藤 ヨーコ 著
めざせ！ ムショラン三ツ星	黒柳 桂子 著	がん経験者の リアルな生活	岸田 徹 著
100年のレシピ	友井 羊 著	悩みを笑い飛ばす力	枡野 俊明 著
じい散歩 2	藤野 千夜 著	大人になったら、 着たい服'23-'24秋冬	主婦と生活社
諸葛亮 (上・下)	宮城谷 昌光 著	味つけはせんで ええんです	土井 善晴 著
老老介護で知って おきたいことのすべて	坪田 康佑 著	神に愛されていた	木爾 チレン 著
児童図書			
人魚姫の町	柏葉 幸子 著	こねこのトト	くらはし れい 作
ななちゃんの たからもの	小手鞠 るい 作	願いがかなう ぽかぽか魔法	あんびる やすこ 作・絵
妖怪コンビニ 3	令丈 ヒロ子 作	ちいさなゾウ	庄野 ナホコ 作
ちいさな木	角野 栄子 作	まるごと うちゅうカレー	チョー ヒカル 作・絵
とびません。	大塚 健太 作	うさぎたんていミミ	飯島 敏子 原作



2月の移動図書館日程

【 】内は到着予定時刻

2/6(火)	旧平江公民館東	【13:55】	2/8(木)	中組集落センター	【13:55】
	浜町市場通り無料駐車場	【14:30】		迫公民館	【14:30】
	浜ヶ城（旧南商店隣）	【15:05】		川南交流センター	【15:10】
	塩田団地	【15:50】	2/9(金)	ひばりが丘団地	【14:15】
2/7(水)	ウッドタウン	【13:40】	2/22(木)	県営橋ノ口住宅	【14:00】
	八久保公園（麓）	【14:20】		県営市来住宅	【14:35】
	酔之尾東団地	【14:55】		市来駅前	【15:10】
天候等により運休することもあります。					



第170回 芥川賞・直木賞
受賞作決定

芥川賞受賞作 『東京都同情塔』

九段理江(新潮社)

寛容論が浸透したもう一つの日本で、新しい刑務所が建てられることに。犯罪者に寛容になれない建築家・牧名沙羅は、仕事と信条の乖離に苦悩しながら、パワフルに未来を追求し…。

直木賞受賞作 『ともぐい』

川崎秋子(新潮社)

明治後期、人里離れた山中で犬を相棒にひとり狩猟をして生きていた熊爪は、ある日、血痕を辿った先で負傷した男を見つける。男は、冬眠していない熊「穴持たず」を追っていたというが…

直木賞受賞作 『八月の御所グラウンド』

万城目学(文藝春秋)

大学生・朽木は、借金のカタに、早朝の御所G(グラウンド)で謎の草野球大会、たまひで杯に参加する羽目になり…。人生の愛しくほろ苦い味わいを綴る全2篇を収録する。

